



「子どもの居場所づくり」の 支援にご協力ください



子どもたちが気軽に行くことができ、大人の見守りのもと、遊んだり、宿題や食事をしたりしながら安心して過ごすことができる「子どもの居場所」の設置を促進するため、令和4年度から開設や運営に伴う経費の一部を市が助成するとともに、寄附の分配や居場所間の情報交換、研修会の開催、設置運営に係る相談支援など、様々な支援を開始しました。今回は皆様にご協力いただきたい「子どもの居場所」への支援について、ご案内します。

「子どもの居場所」への支援の様子

宇都宮市青少年育成市民会議は、市、宇都宮商工会議所、市社会福祉協議会とともに「宮っこの居場所」への支援を行う「宮っこの居場所応援連絡会議」に参画し、「宮っこの居場所」への支援を行っています。

居場所への寄附では金銭だけではなく、文房具や衛生用品などの物品、お菓子や果物などの食品に加え、工作体験や実験などの活動体験の提供、ボランティアによる運営への支援も受け付けています。

これまで、市民や企業の方からご支援いただきました寄附や申出について、ご紹介します。

【物品・食品】

米や野菜、果物、菓子、ジャムなど（フードドライブで集めた食品もあり）机や椅子、文房具、炊飯器、ホットプレート、空気清浄機、自転車など

【体験・経験】

野菜の収穫体験、自転車発電体験、工作、パネルへの絵付け、カキ氷づくりサッカー観戦バスツアー、サッカー選手との交流など

【金銭】（令和5年度実績）

企業累計21件、個人累計9件 合計約280万円

【ボランティア】

居場所での調理、子どもと一緒に遊ぶ、宿題をみるなど

様々な形での支援のやり方がありますので、育成会活動や青少年団体活動において培われたノウハウや経験を活かして、皆様の身近な居場所への支援にご協力ください。興味をもたれましたら、市民会議事務局へご連絡ください。



～より多くの子どもを居場所で見守るために～

宇都宮市青少年育成市民会議の構成団体のみなさまには、居場所を必要とする子どもや子育て家庭に対し、「子どもの居場所」をご案内いただくとともに、「子どもの居場所」への支援や担い手づくりにご協力いただきますよう、お願いいたします。

みなさまの地区において、「居場所への寄附や支援に協力したい」という方や、「居場所を始めてみたい」という方がいましたら、市民会議事務局へご連絡いただきますようお願いいたします。

子どもの居場所への登録要件は下記HPをご参考下さい



お問い合わせ

宇都宮市青少年育成市民会議事務局

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号 宇都宮市子ども政策課 健全育成グループ
Tel 028-632-2344 Fax 028-638-8941 E-mail: kodomomirai@city.utsunomiya.tochigi.jp



～地域で未来の担い手を育む～

宇都宮市青少年育成市民会議では、未来を担う宮っこが、心豊かに心身ともに健やかに成長できるよう、青少年の健全な団体活動や、社会参加を促進するための活動を実施するとともに、市民総ぐるみで、ふれあいのある家庭づくり運動や健全な環境づくり運動を推進しています。

家庭・学校・地域・企業・行政などすべてがそれぞれの役割と責任を果たし、連携して活動し、大人自身が青少年の模範となることで、地域の未来の担い手となる“思いやりの心と夢をもった、たくましく生きる人間力豊かな青少年の育成”に努めていきたいと思います。



ふれあいのある家庭づくり作品コンクール 青少年育成市民会議 会長賞が決定!!

その他の入賞作品や応募作品はHPから閲覧できます。
<https://fureainoarukatei.com>



青少年育成市民会議にて実施している「ふれあいのある家庭づくり作品コンクール」。令和5年度は「家族」をテーマに942点の応募がありました。その中から、見事「青少年育成市民会議 会長賞」に入賞した作品をご紹介します。

写真部門

「ひいおばあちゃんと
ひ孫の大阪旅行」
戸上 佳美さんの作品



絵画部門

「家族で行った
大きなプール」
田原西小学校1年
伊藤 蓮悟さんの作品



Instagram



YouTube

宮っこフェスタ2023では、対面のイベント（10月28日開催）とオンラインの両方で多くの子どもたちが活躍しました。職業体験宮っこトライでは、市内の小学生120名が38店舗で実際のお仕事体験を行い、まちなか商店街が大いに賑わいました。

また、オリオンスクエアのステージでは、青少年が企画から運営までを行う「青少年企画ステージ」や青少年の団体が日ごろの練習の成果をステージで発表する「活動成果ステージ」が行われました。



青少年市民会議の構成団体の活動をご紹介します。

築瀬地区青少年育成会



子どもたちの安全を見守る！ながら見守り活動

築瀬地区青少年育成会では、地域の各種団体の協力をえて、行事を行ってきましたが、コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限されてしまいました。令和4年9月の下校時に児童への声かけ・追いかける事案が発生したことをきっかけに、東警察署と共に「ながら見守り活動」開始し、地域に活動のチラシ配布の協力依頼をしました。

「ながら見守り活動」とは、児童の登下校時間に合わせ、犬の散歩、ウォーキング、庭仕事、買い物など日常生活をしながら行う見守り活動です。令和5年4月に、新1年生の下校に合わせて警察署地域防犯団体による見守り活動、午後3時より2～6年生の見守り活動を実施しました。

その他の活動として、11月小学校PTA主催霜月祭に参加し、射的・缶バッチ作りを行いました。

今泉地区青少年育成協議会



「安心・安全」が根底の育成会活動

今泉地区青少年育成協議会は、地区内にJR宇都宮駅東口繁華街や令和5年8月に開業しましたLRTが通っており、また、多くのマンション建設により市外、県外から移住される方が多い地域で活動しています。特に「安心、安全」が青少年健全育成寄与の根底にあると考えています。新型コロナウイルス感染症の影響から多くの事業を中止していましたが、令和5年度は4年ぶりに事業再開することができました。「環境点検活動」では地域各団体から参加していただき地区内を分割して点検し終了後報告会を行い問題箇所等の共有を図りました。「今泉地区防災訓練」では地区と今泉小学校の合同訓練で、育成協議会は泉が丘中学校ボランティア生徒のサポートを担当しています。中学生の対応力の凄さを強く感じられます。「研修会」ではLRTと自動車、自転車、歩行者の事故を地区内から発生させないために今泉地区交通安全推進協議会と共催でルールの再周知を図りました。地域の環境が大きく変化しているなかで、育成会活動もどのように変えていくことが良いのか検討が必要となきに考えています。

宇都宮市スポーツ少年団本部

スポーツ少年団の活動について



東京オリンピックを2年後に控えた昭和37年に「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に創設された日本スポーツ少年団は、現在約57万人の団員が登録する国内最大のスポーツ団体です。

その下部組織である宇都宮市スポーツ少年団は、県内最大のスポーツ少年団組織で、一年間を通して様々な活動を行っています。まず、リーダー育成のための活動です。中学生以上のリーダーズクラブ員が、小学生のリーダー候補を冒険活動センターで指導するジュニアリーダー研修会。3泊4日の研修を終えた子どもたちは、たくましい顔になって、帰宅していきます。次に、競技別交流大会を開催し、競技力の向上と団体の交流促進を図っています。その他、指導者育成講習会の開催や優秀指導者の表彰などを行っています。今後もこれらの活動を通して、青少年の健全育成に努めてまいります。

青少年健全育成功労者会長表彰 及び 市青少年健全育成功労者・推進事業者表彰（市長表彰）受賞おめでとうございます

青少年育成市民会議では、構成団体において日頃から青少年の健全育成に貢献されている方を表彰しております。また、宇都宮市では、長年に渡り育成会・育成団体の長として活動に尽力されている方と、地域と協働し青少年の健全育成に積極的に取り組んでいる事業者の方々を表彰しております。

令和5年度の実績が決定いたしましたのでご紹介いたします。皆様の日頃の活動に感謝と敬意を表するとともに、今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

●青少年健全育成功労者会長表彰

受賞者8名（五十音順）



- ・猪瀬 智華 様（宇都宮市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会）
- ・上野 和子 様（宇都宮更生保護女性会）
- ・菊地 芳弘 様（宇都宮市PTA連合会）
- ・武隈 哲也 様（城山地区青少年育成会）
- ・速水 芳夫 様（緑が丘地区青少年育成会）
- ・人見 四郎 様（宇都宮市スポーツ少年団本部）
- ・本澤 恒明 様（公益社団法人宇都宮青年会議所）
- ・峯岸 真弓 様（富士見地区子ども会・青少年育成連絡協議会）

●宇都宮市青少年健全育成功労者

受賞者1名

若井 俊夫 様（城山地区青少年育成会）

城山地区内の環境点検や、缶バッチ・バルーンアート作成体験、文化祭や農林祭の開催など、多方面から地域全体で青少年の健全育成に貢献していただいております。



●宇都宮市青少年健全育成推進事業者表彰

【株式会社 下野新聞社】

今年で54回目と長い歴史がある下野新聞社杯中学生サッカー大会や小学生を対象としたTKCとちぎプログラミングアワードを主催しております。また、記者を学校に派遣し、新聞を活用しながら言語力や表現力を向上させる学習のお手伝いをする出前講座「しもつけ新聞塾」を2011年から実施しております。さらに、新聞を通して、子どもたちが学習意欲を向上させられるよう「新聞を読んで」感想文コンクールや「しもつけ新聞スクラップ作品コンクール」を実施するなど、青少年の健全育成に貢献して頂いております。



宇都宮市青少年育成市民会議は、39地区の青少年育成会と25の青少年育成団体で構成されており、未来の宇都宮市を担うたくましい青少年の育成を市民総ぐるみで推進しています。



【地域の中高生の仲間あつまれ!!】

仲間づくり団体（ジュニアリーダーズクラブ）の活動を応援します

青少年育成市民会議と宇都宮市では、地域の中高生が異年齢交流やボランティア活動・地域づくり活動を行う、仲間づくり事業を支援しています。現在、市内各所や各地域のイベントのお手伝いをするなど、自主的な活動を行っています。

なにかと忙しい中高生ですが、地域の大人と関わりながら若者らしいアイデアとパワーで地域を盛り上げてくれる人は、ぜひ一緒に地域で活動してみませんか。青少年育成市民会議では仲間づくり団体の活動に対し、活動資金の一部を助成しています。

☆詳しい内容については、市民会議事務局（子ども政策課内健全育成グループ）
Tel.632-2344へお問い合わせください。